

# 福島第一原子力発電所 既設多核種除去設備(C) クロスフローフィルター2付近からの漏えいについて

< 参 考 資 料 >  
2019年2月21日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

## 【概要】

- 本日（2月21日）午前10時32分頃、既設多核種除去設備（C）の前処理設備であるクロスフローフィルター2付近の堰内において、養生シート上に水（約1m×0.5m、拭き取ろうとした時には乾いていた状態）があることを、協力企業作業員が発見しました。
- 現場状況を確認したところ、クロスフローフィルター2へ送水する循環ポンプ2吐出ラインにあるフランジ部（入口、出口の2箇所）に漏えいの跡があること確認しました。
- 漏えいした水は、発見前に行っていたクロスフローフィルターの洗浄に用いた水（全β放射能: $1.5 \times 10^4$ Bq/L未満）と考えており、発見時には既に水抜きを終えており、漏えいは継続していない状態でした。
- 今後、漏えいの原因を調査し、必要な対策を講じてまいります。



弁の保温材

漏えい箇所を下から撮影

